

■ HRD FINE ART 展覧会開催のご案内 ■

寺島 みどり 個展 Endless Garden

会場： HRDファインアート（京都市上京区上御霊壱町494-1）

会期： 2021年 6月12日（土）～ 7月31日（土）

時間： 木曜日 11:00～15:00

金・土曜日 11:00～19:00

（日～水曜日も事前の予約により観覧可能です）

【展覧会概要】

HRD ファインアートでは6月12日から7月31日までの会期で、絵画作家・寺島みどりの個展「Endless Garden」を開催します。京都では11年ぶりの個展となり、HRD ファインアートでは2016年の二人展「ヤミ」以来5年ぶりの展示、また個展は初の開催となります。

寺島みどりは1972年京都生まれ、1998年京都市立芸術大学大学院修了。自然の風景や植物などのイメージを起点に、油彩ならではのダイナミックな筆触を生かした、広がりや奥行きのある空間感覚を備えた大画面の抽象絵画に取り組み続けています。また、平面制作にとどまらず、展示空間全体をひとつの絵画として提示するインスタレーションなどにも精力的に挑んでいます。

本展は、デカルコマニー（転写）の技法を取り入れた作品や、円形のキャンバスを用いた作品など、近年の国内未発表作を中心に、抽象絵画の可能性を追究しながら変化を続ける寺島の制作の現在地点を指し示す展示となります。

【アーティストからのメッセージ】

家のベランダには3種のバラがある。そのうち2つは切り花を根付かせたもの。3種全て花の色や香りも違うし、葉の質や棘の柔らかさも違う。触れるごとに手を傷つけられるが、風の強い日には自分の棘で自分の葉を傷つけたりもする。その他にあるのは、レモン、ゆず、シークワーサー、アメリカンチェリー、びわ。最近マンゴーも加わった。そういえば10歳くらいのアボカドもある。果樹はすべて果実を食べた後に種から芽吹かせたもので、剪定したり肥料をやったり虫を取り除いたり、色々と世話をする。

ベランダのこの空間は私の庭だ。庭は区切られて庭となる。そして区切られているからこそ注視し、尽きぬ物を見出すことができる。まるで絵画のようだなと思う。私は庭の中でずっと遊んでいる。そこには存在という永遠が生きている。私の作品もそのようになりたい。

寺島 みどり

【展示作品】 (予定)



Brown and Red

油彩／キャンバス 100×80.3cm 2019年



Rainbow and White

油彩／キャンバス 91×72.2cm (2点組) 2019年



Flora Silver

油彩／キャンバス 50×50cm 2018年

【作家略歴】

寺島 みどり

Midori TERASHIMA

1972 京都生まれ
 1998 京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修了
 現在、大阪在住

主な個展

- 1997 ギャラリー白 (大阪)
- 2002 「Gusto Room」 GUSTO HOUSE (兵庫)
 Gallery Den (大阪) (2003、06 も)
- 2004 O ギャラリーeyes (大阪) (2005、06、07 も)
- 2005 石田大成社 ICB カフェ (京都)
- 2006 「旅人の胸」 neutron (京都)
 「旧作展」 文椿ビルヂング・ギャラリー (京都)
- 2007 「jesus fever」 deem (兵庫)
 「私たちが見つけたもの」 Gallery Den 58 (大阪)
- 2008 STREET GALLERY (兵庫)
 ギャラリー風 (大阪)
- 2009 「見えていた風景 森」 Gallery Den (大阪)
 「見えていた風景 空」 neutron-tokyo (東京)
 「見えていた風景 コトバ」 neutron-kyoto (京都)
 「見えていた風景」 奈義町現代美術館 (岡山)
- 2010 「見えていた風景 ー記憶の森ー」 京都芸術センター北ギャラリー (京都)
 (「公募・京都芸術センター2010」 / 審査員=河瀬直美)
 「見えていた風景 ー光ー」 枚方市立御殿山生涯学習美術センター (大阪)
- 2011 「楽園の何処か」 neutron-tokyo (東京)
 「Dialogue of Colors」 Art Space With Artist (パジュ)
 「Stranger in Paradise」 Gallery Cha (ソウル)
- 2012 「あなたと私のこの世界」 neutron-tokyo (東京)
 「A WHOLE NEW WORLD」 (黄金町バザール 2012) 横浜・黄金町 (神奈川)
- 2014 「ENDLESS」 ギャラリーあしやシューレ (兵庫)
- 2016 「elusive」 ギャラリーあしやシューレ (兵庫)
- 2018 「MIDORI TERASHIMA SOLO EXHIBITION」 O'NewWall E'Juheon (ソウル)

主なグループ展

- 2003 「CAUSE ON THE SURFACE」 O ギャラリーeyes (大阪)
- 2004 「Visual Sensation」 Gallery Den (大阪)
- 2005 「Art Court Frontier」 Art Court Gallery (大阪) (2007 も)
- 2007 「VOCA 展 2007」 上野の森美術館 (東京)

- 2008 「BLUE DOT ASIA 2008」 ソウルアーツセンター (ソウル)
「ペインタリネス 2008」 ギャラリー白 (大阪)
- 2010 「とよた美術展 2010」 豊田市美術館 (愛知)
「鞍馬口美術界限」 (オープンスタジオ展) (京都)
「富士山展」 neutron-tokyo (東京)
- 2011 「京都アペルト 2011」 (オープンスタジオ展) (京都)
- 2013 「アートがあればII — 9人のコレクターによる個人コレクションの場合」 オペラシテイ
アートギャラリー (東京)
- 2015 「反撃! 抽象絵画」 (ART OSAKA 2015 企画展) ホテルグランヴィア大阪 (大阪)
- 2016 「ヤミ」 HRD ファインアート (京都)
「Big Sensation」 Gallery Den mym (京都)
- 2018 「ほしをみるひと」 (藤原隆男 京都市立芸術大学退任記念展) 京都市立芸術大学
ギャラリー@KCUA (京都)
「開かれ 渋谷信之+寺島みどり 二人展」 2kw ギャラリー (滋賀)
- 2019 「PRISM 2019 vol.10」 Contemporary Art Gallery Zone (大阪)
「位相の庭 寺島みどり+岸本吉弘」 ギャラリーあしやシューレ (兵庫)
「弁財天展」 Contemporary Art Gallery Zone (大阪)

アーティスト・イン・レジデンス

- 2011 Art Space With Artist (パジユ)
- 2012 黄金町バザール (神奈川)

【感染対策について】

HRD ファインアートでは、展示プログラムの再開にあたり、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染拡大防止対応として、以下の措置を導入・実施いたします。

① オープニングレセプションの中止

従来、展覧会初日にアーティストを囲んでオープニングレセプションを開催してきましたが、当面の間これをすべて中止します。

② 検温・マスク着用・手指消毒の徹底

ご来場の方は、事前（当日）に検温をお願いいたします（会場で非接触式体温計による検温をお願いする場合があります）。37.5°C以上の熱のある方や咳等の呼吸器症状のある方はご来場をお断りします。また、来場時はマスクの着用をお願いします。健康上の理由等によりマスクを着用することができない場合は、事前にお申し出ください。また、ギャラリー入口に設置する手指消毒用のアルコールでの手指消毒をお願いします。

③ 来場人数制限の実施

ギャラリー内の混雑を避けるため、来場人数の制限を設け、ギャラリーへの入場をお待ちいただく場合があります。

④ 臨時休業・完全アポイント制への移行の可能性

新型コロナウイルスの感染拡大を見極め、状況に応じてギャラリーを臨時に休業、または事前アポイントによる完全予約制とさせていただきます可能性もあります。こうした場合は、ギャラリーのウェブサイト www.hrdfineart.com や SNS のチャンネルを通じて、なるべく早い段階で告知を行います。

お問い合わせ：HRD FINE ART（エイチアールディー・ファインアート）

住所：〒602-0896 京都市上京区上御霊壱町494-1
 電話：090-9015-6087（担当：原田）
 ウェブ：<http://www.hrdfineart.com>
 Eメール：info@hrdfineart.com

